

## 12月定例会

### 一般特別会計 10年度決算を認定 競輪事業の改善を要望

平成十一年十二月定例会は、十二月一日に開会し、二十二日までの二日間わたって審議を行いました。この定例会では十名の議員が一般質問を行ったほか、市長から提出された平成十年度一般会計及び九特別会計の歳入歳出決算の認定、少子化対策基金設置・管理条例を制定するための議案や人事案件一件など全部で二十件の議案を認定・可決・同意しました。このほか、議員から提出された「JR不採用問題の早期解決に関する意見書」など二件の意見書提出議案を可決し、陳情一件を採択しました。また、選挙管理委員会及び同補充員の選挙を行いました。なお、十二月二十二日の本会議終了後に議会全員協議会を開催し、鎌倉市土地開発公社の業務代行について報告を受け、了承しました。

今定例会に市長から平成十年度一般会計及び下水道事業など九特別会計の決算認定議案が提出されました。

#### 【決算審査特別委員会を設置】

議会で審査に当たり、決算審査特別委員会（以下、委員会）を設置しました。委員会（委員長：伊東正博議員）では予算の適正な執行がされて期待した効果が上がったか、議会の予算審

議における指摘事項がどのよう  
に反映されたか、第三次鎌倉市  
総合計画・実施計画の諸施策の  
実施状況などを中心に五日間に  
わたり審査を行いました。

#### 【委員会は一一般会計決算を不認定】

審査の過程では担当課への  
質疑を行ったほか決算に関連す  
る重要な課題については市長な  
どにたざりました。



本市主催の競輪が行われる平塚競輪場

質疑が終了した後採決を行っ  
た結果、一般会計決算について  
は可否同数となり、委員長裁決  
により原案を不認定とすべきも  
のとなりました。下水道事業特別  
会計は多数により、大船駅東口  
市街地再開発事業特別会計など  
八特別会計については総員によ  
り認定すべきとして審査を終了  
しました。なお、競輪事業特別  
会計については今後の行政執行  
に向けて意見を付することとし  
ました。

#### 【本会議では一一般会計も認定】

十二月二十二日の本会議にお  
いて委員会での審査結果報告が  
委員長から行われました。その  
後、報告に対する各会派などの  
討論に入りました。「一般会計  
決算は不認定とすべき」とする  
委員長報告に対する反対討論と  
して、平成十年度は財政状況が  
引き続き厳しい中、ごみの減量  
化・資源化推進、在宅福祉サ  
ービスセンター開設、市民活動  
センター開設、保育時間の延長  
など保育サービスの向上、余裕  
教室を活用した留守家庭児童対  
策などの事業を実施したこと、  
また、行財政を見直し、全体経  
費の節減に努力したことを評価  
するなどの意見が述べられまし  
た。  
また、委員長報告への賛成討

#### 《主な内容》

- 決算認定議案……………1面
- 議決した議案……………1面
- 一般質問……………2・3面
- 議決した議案……………4面
- 議決した意見書……………4面
- 全協・議決した陳情……………4面

論として、介護保険の基盤整備  
の遅れ、予算化されていた山崎  
地区の屋内温水プール建設がさ  
まざまな問題点から執行が見送  
られたこと、ごみ処理に関して  
新分別収集に係る職員の労働環  
境改善と超過勤務経費圧縮につ  
いて十分な効果が上がらなかつ  
たこと、一般廃棄物最終処分場  
のさまざまな管理の実態が明らか  
になり、その適正管理のための  
処分場及びその周辺の土壌調査  
の見通しが立っていないことな

### 一般特別会計 補正予算を可決

#### 少子化対策の経費の追加など

今定例会に一般会計補正予算  
勤労者福祉共済事業特別会計及  
び競輪事業特別会計の補正予算  
が提出されました。

も総員の賛成で原案を可決しま  
した。

#### ◇一般会計補正予算

補正の内容は歳入歳出いずれ  
も六億四千七百八十万円を追加  
するもので、補  
正後の総額は五  
百四十一億一千  
九百九十九万円と  
なります。

補正予算のう  
ち歳出の主なも  
のは次のとおり  
です。

総務費： balan  
スシート作成に  
要する経費、市  
税等過誤納還付  
金、国の少子化  
対策事業（以下、  
国少子化対策）  
として実施する

### 人事案件

今定例会に市長から人権擁護  
委員候補者の推薦についての議  
案が提出されました。

議会で総員の賛成で原案に  
同意しました。

#### ◇人権擁護委員候補者

- 内海早苗氏（手広）
- 門脇一晃氏（関谷）
- 成實久子氏（雪ノ下）
- 近藤春子氏（大船）
- 山口宇宙氏（植木）
- 田代弘隆氏（大船）
- 堀美重子氏（梶原）

各氏は現職の人権擁護委員で  
あり、市長が候補者として推薦  
し、法務大臣が委員に委嘱する  
ものです。任期は委嘱した日か  
ら三年間です。

### 選挙管理委員会 委員・補充員を選挙

今定例会において平成十一年  
十二月二十三日で任期が満了す  
る鎌倉市選挙管理委員会委員及  
び同補充員の選挙を行いました。  
その結果、次の方たちが当選  
しました。

#### ◇選挙管理委員会委員

- 松原林子氏（極楽寺）
- 市毛昭男氏（腰越）
- 石井良一氏（梶原）
- 尾形慶次郎氏（今泉台）
- ◇選挙管理委員会補充員
- 長谷川正之氏（西鎌倉）
- 山口宇宙氏（植木）
- 村尾厚子氏（鎌倉山）
- 磯部昌彦氏（材木座）

なお、任期は四年間です。

#### ◇競輪事業特別会計

歳入歳出いずれも一億四千六  
百万円を追加するもので補正後の総  
額は五十九億六百万円となりま  
す。



会社から一部買い替えられる御成小学校

も総員の賛成で原案を可決しま  
した。

#### ◇一般会計補正予算

補正の内容は歳入歳出いずれ  
も六億四千七百八十万円を追加  
するもので、補  
正後の総額は五  
百四十一億一千  
九百九十九万円と  
なります。

補正予算のう  
ち歳出の主なも  
のは次のとおり  
です。

総務費： balan  
スシート作成に  
要する経費、市  
税等過誤納還付  
金、国の少子化  
対策事業（以下、  
国少子化対策）  
として実施する